

# インタープリティブデザイン ワークショップ

主催：(財)京都ユースホステル協会 / 協力：地球教育研究所日本支部

## 「インタープリティブデザイン」とは、

公園や庭園、博物館、動物園など、人が集まる場所には、特別のメッセージや価値の縦糸があります。また、訪れる人々は価値やメッセージと出会うことで、すばらしい経験したという横糸を持っています。

「インタープリティブデザイン」では、これら全てを生み出し、紡ぐための概念であり手法であります。

ワークショップでは、今まで自分たちが紡いできた糸を解き直し、理論と技術をお互いに体験しながら学ぶ時間へと紡いでいきます。



2008年**12月9日(火)～10日(水)** 9:30～16:00 (受付開始9:00-) **1泊2日**  
前泊を希望される方は事前にお問い合わせください。

**会場** 京都市宇多野ユースホステル (京都市右京区太秦中山町29)  
JR京都駅・京都南インターより45分 [http://www.yh-kyoto.or.jp/utano/index\\_j.html](http://www.yh-kyoto.or.jp/utano/index_j.html)

**講師** スティーブ・バン マーターさん (Steve Van Matre)

アメリカ・ウェストバージニア州に拠点をおき、世界10カ国の支部250名以上のボランティアスタッフを擁するNGO「地球教育研究所」の代表。大学で環境教育・インタープリテーションを指導するとともに、アメリカ各地のネイチャーセンター、動物園、植物園などの施設やプログラムデザインを多く手がけている。地球教育をテーマに数多くのプログラム群を開発、実践中。

**通訳** 川島 憲志さん (地球教育研究所日本支部 アソシエイト・メンバー/フリーランス)

**定員** **20名** (先着順/最少催行人数12名)

こんなひとにおすすめです。

- ・人と場所、人と自然をつないでいるまたは、インタープリテーションに関わっている方
- ・博物館や植物園の設計や展示の仕事をしている方
- ・インタープリテーションのプログラム開発に携わっている方
- ・「デザイン」と縁のある方

・・・など

**参加費** **30,000円** (宿泊費・食費・材料費・通信費・指導諸費・保険代を含む)

## ワークショップの概要(予定)

### 1日目オリエンテーション

- 講義「インタープリテーションの考え方」
- 実習「対象者理解/ニーズとメッセージ」
- 実習「本質を抽出する」

### 2日目 実習「インタープリティブの視点で見学する」

- 講義「インタープリティブ・デザインに必要なこと」
- まとめ

### お申込みについて

E-mailまたは、FAXにてお申込みください。  
Fax. 075-462-2289 E-mail. aota@yh-kyoto.or.jp

お申込みの際には、以下の項目をお伝えください。

1. お名前(ふりがな)
2. 住所
3. 電話番号
4. E-mail
5. 年代
6. 性別
7. 所属
8. 参加動機

申込み終了後、1週間以内に受理の連絡をこちらからいたします。  
また、その後資料を送付いたします。

資料到着後、ご覧になって書面にしたがってお手続きしてください。



お申込み・お問い合わせは…

**(財)京都ユースホステル協会**

〒616-8191京都市右京区太秦中山町29 宇多野YH内  
Tel. 075-462-2312 Fax. 075-462-2289  
<http://www.yh-kyoto.or.jp> E-mail. aota@yh-kyoto.or.jp  
受付時間：10：00～18：00 (水・日祝日を除く)